	県	市						
		市						
		市						
		小　計						
	県	市						
		市						
		市						
		小　計						
	計							
合　　計								

個数の算出基準	

記載上の注意

※　整備施設（同期デジタル伝送装置に限る。）を詳細に記載すること。

④　整備施設（施設名※2）

ア　整備施設の目的及び必要性

目的　　（　　）

必要性　　（　　）

イ　整備施設の提供する役務を受けようとする施設の詳細及び提供対象者（提供契約の相手方）

施設名　　（　　）

施設の住所　（　　）

施設の利用する通信回線

（配線盤の設置場所※3

整備完了予定時期　　）

提供対象者　（　　）

ウ　整備施設の詳細

（金額の単位：千円）

	設置場所	整備完了予定時期	単価	個数	総額
ファイアウォール装置					
ルーター又はスイッチ					
サーバー用の電子計算機					
サーバー用のオペレーティングシステム					

個数の算出基準	

エ　公共アプリケーションサービスの詳細※4

(i)　サービスの名称

（　　）

(ii)　サービスの目的

（　　）

(iii)　サービスの提供者及び当該サービスの利用者

（　　）

(iv)　サービスの利用形態（教育の場合は学年及び教科、医療の場合は診療科目及び疾病等）

（　　）

(v)　サービスの提供能力（最大同時アクセス可能数等）

（　　）

(vi)　サービスの提供開始時期

（　　）

(vii)　備考

（　　）

記載上の注意

※1　整備施設（ファイアウォール装置、ルーター又はスイッチ、サーバー用の電子計算機及びサーバー用のオペレーティングシステムに限る。）を詳細に記載すること。

※2　整備する施設の種類を記載すること。

※3　通信回線として用いる光ファイバケーブル（端末系）に係る配線盤の設置場所を記載すること。ただし、配線盤と光端末回線装置との間において一の芯線を二以上の者が共用する区間がある場合は、最終配線盤の設置場所を記載すること。

※4　サーバー用の電子計算機を整備する場合のみ記載すること。

⑤　整備施設（建物）

（金額の単位：千円）

年度	実施場所		機械室のフロア面積比（%）	単価	個数	総額
年度	県	市				
		市				
		市				
		小　計				
	県	市				
		市				
		市				
		小　計				
	県	市				
		市				
		市				
		小　計				